

大山崎町地域公共交通会議からの提案を受けての  
町の実組みについて（平成 25 年度）

大山崎町企画財政課

（1）路線バスの利用促進について

①住民の車中心の生活から公共交通利用への転換の意識改革

- ・ 広報誌（11月号）にて啓発記事掲載
- ・ 大山崎町身体障害者協会の集まり（9/20）において、公共交通についての講演を実施。
- ・ 町内事業所モビリティ・マネジメントの実施（南部広域バス利用促進協議会）

②路線バスの利用情報の充実

- ・ 公共交通マップ作成と町内全戸配布（1月広報誌同時配布。南部広域バス利用促進協議会）
- ・ 大山崎町を走るバス時刻表の作成と町内全戸配布（同上）
- ・ 阪急バス路線図・時刻表を役場情報コーナー等に配架。
- ・ おでかけ情報（京阪淀及び沿線おでかけマップ）を掲載予定（南部広域バス利用促進協議会）

③高齢者等お出かけ助成事業

（該当事例なし）

④乗車割引券進呈による利用促進

- ・ バスエコファミリーの実施\*（11月の土日祝日）（京都府）

⑤広報活動の充実

- ・ 広報誌11月号から公共交通（特にバス）関連の記事を継続して掲載。

⑥バス乗車体験教室&バス車内でのアート展

- ・ 平成25年11月3日（日・祝）に開催された町のまつりにおいて、「阪急バスPRコーナー」を企画。実車を展示し、車内見学（バリアフリー）、子供制服撮影会などを実施。

（2）路線バスの路線再編等について

①新駅に合わせた路線の再編等（阪急バス）

- ・ 町内を走るほとんどの路線が阪急西山天王山駅に乗り入れ、鉄道とのアクセス性が向上。
- ・ 久貝～新山崎橋系統と美竹台系統との連続運転により、阪急西山天王山駅から済生会病院へのアクセス性が向上。
- ・ JR長岡京駅～阪急西山天王山駅～京阪淀駅を結ぶ新規路線バス（90系統）が開業。（南部広域バス利用促進協議会）

②既存の路線の再編等（阪急バス）

- ・ 一部路線の変更（西法寺系統、JR山崎行き）
- ・ パターンダイヤの実施
- ・ 運行回数の調整

（3）その他

- ・ バス停環境の改善（京阪シティバス）